

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

樹の家100年住宅

グループの名称

協同組合匠の会 地域型住宅供給協議会

直近採択グループ番号

04-0148-0262

(グループ代表者)

代表者名

丸山 正高

代表者印

代表者所属先

協同組合匠の会

代表者所在地

東京都小平市美園町1-15-10

代表者電話番号

042-345-1388

(グループ事務局)

事務局事業者名

株式会社千葉工務店

事務局担当者名

永吉 辰朗

印

事務局郵便番号

343-0825

事務局所在地

埼玉県越谷市大成町6-237

事務局電話番号

048-985-7002

事務局FAX

048-985-7050

事務局担当者E-mail

n.tatsuro@chiba-arc.co.jp

1. 地域型住宅の名称(必須)	樹の家100年住宅
2. グループの名称(必須)	協同組合匠の会 地域型住宅供給協議会
3. 直近採択グループ番号(必須)	04-0148-0262
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	首都圏(関東1都7県)
5. 結成年(必須)	2012 年
6. グループ代表者名(必須)	丸山 正高
7. グループ代表者の所属先(必須)	協同組合匠の会
8. グループ代表者所在地(必須)	東京都小平市美園町1-15-10
9. グループ代表者電話番号(必須)	042-345-1388
10. グループ事務局事業者名(必須)	株式会社千葉工務店
11. グループ事務局担当者名(必須)	永吉 辰朗
12. グループ事務局郵便番号(必須)	343-0825
13. グループ事務局所在地(必須)	埼玉県越谷市大成町6-237
14. グループ事務局電話番号(必須)	048-985-7002
15. グループ事務局FAX番号(必須)	048-985-7050
16. グループ事務局担当者E-mail(必須)	n.tatsuro@chiba-arc.co.jp

(構成員数)		(構成員を含まない理由)
I. 原木供給	9	
II. 製材・集材製造・合板製造	19	
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	6	
IV. プレカット	9	
V. 設計	10	
VI. 施工	9	
VII. 木材を扱わない流通	0	
VIII. I～VII以外の業種	1	

A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称		国内・国外
			番号記入欄		
<input checked="" type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する <input type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する <input type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> SGEC認証制度を利用する <input checked="" type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FIPC認証制度を利用する		全国		3	国内
		国外		3	国外
		国外		2	国外
		全国		2	国内
		全国		2	国内
		全国		2	国内
	高知県産材	高知県	合法木材	2	国内
	紀州材	和歌山県	紀州材認証システム	1	国内
	宮城県産材	宮城県	合法木材	1	国内

B. 平成29年度における補助対象の木造住宅の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、三世帯同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		4	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	4	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		8	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	8	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸		
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		0	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸		
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		2	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	2	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸		
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)			戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸		
		申請が未確定(上限100万円)			戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸		
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	申請が確実(上限150万円)		0	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
		上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
	申請が未確定(上限150万円)		0	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸			
		上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸			
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 未経験工務店(4戸(8戸)未満)による申請戸数	申請が確実(上限165万円)		2	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸			
		上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
	申請が未確定(上限165万円)		1	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	1	戸			
		上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸			
C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	0棟	/			
			0㎡				
		申請が未確定	0棟				
			0㎡				
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	BELS工務店の要望を優先する。他協議の上決定する。						
E. 平成28年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)						
	当初予算	採択戸数	1戸	交付申請戸数	1戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)						
	当初予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	補正予算	採択戸数	1戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)						
	当初予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)						
	当初予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
優良建築物型							
当初予算	採択棟数	棟	交付申請戸数	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	戸	
当初予算	採択床面積	㎡	交付申請床面積	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	㎡	

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 樹の家100年住宅	(地域型住宅供給対象地域) 首都圏(関東1都7県)
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 協同組合匠の会 地域型住宅供給協議会	(結成年) 2012 年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0148-0262	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	耐震等級は2以上、もしくは温熱等級4以上をクリアする建物を基準とし、さらに一次エネルギーの消費を抑える為エネルギーの積極的な活用を行う。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	出来るだけエネルギーの消費を少なくすべく、「パッシブデザイン」を基本に、住み手の健康と快適性を重視するとともに、地震に対しての安全性確保にも心がけた建物とする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	自然のままにある素材のあたたかみ、親しみ、心地よさ、そして未来の子どもたちの為に負の遺産を残すことのない、環境と共生したデザインを目指す。	○
④①～③の背景	省エネルギーや節電に対する関心が高くなり、太陽や風がもたらしてくれる「パッシブデザイン」の要望が高まっている。さらに進む高齢化社会と住生活は密接な関係となる、住まいは健康・高齢者が地域の方々との基、安心して暮らせる家づくりは今後重視すべきことと考える為。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 構造材の寸法は柱材105mm角を基本に適所に120mm、135mm、150mm角を使用する。梁桁材は幅105mmと幅120mmを基準にし、梁成については規格寸法でスパンに応じたものを適時使用する。	○
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 協議員の指定する構成員より調達する。	○
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 長期優良住宅の仕様を基本とする。	◎
②-1 建材・資材調達の共同化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 構造材は山長及び協議会の指定する構成員とする。	◎
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 流通時の納品管理を書面にて行う。	○
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 現存する技術委員会を中心とし、各社の意見を徴収検討を重ね合理化を図る	◎
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局の一括管理により契約・中間検査・完了検査などの情報管理を行う。	◎
b.		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 現存する施工検査シートを活用して現場管理を行う。	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 上記シートを用いて中間検査、完了検査を行う。	◎
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局への見積書提出及び確認。	◎
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 完成保証を行う。(完工保証制度)	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 樹の家100年住宅	(地域型住宅供給対象地域) 首都圏(関東1都7県)
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 協同組合匠の会 地域型住宅供給協議会	(結成年) 2012 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0148-0262	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積	
①-1	内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅履歴情報の登録先を事務局が一元管理する。	◎
①-2	情報サービス機関の活用 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 構成員各自で情報登録機関を利用する。	◎
①-3	履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 登録完了証明書を事務局が一元管理する。	◎
②	メンテナンス基準の整備	
②-1	点検の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 現存する「家守シート」の活用	◎
②-2	補修の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 現存する「家守シート」に基づいて補修する	◎
②-3	点検補修実施の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 現存する「家守シート」を事務局へ提出する	◎
③	住まいの管理	
③-1	住まい管理勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 家づくりセミナー、住宅相談会を行う	◎
③-2	DIY体験会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: イベントにおいて体験会を行う	○
③-3	その他の相談会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 現場見学会を行う	◎
④	維持管理委員会等の設置 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 現存する技術委員会が行う	◎
⑤	その他の維持管理の手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 技術委員会が「家守シート」の更新を行う	○
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 1会員社に2社の代替工務店を指定し、現場検査を含めバックアップを行う。	◎
②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 勉強会にて随時行う	◎
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	

エ. グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 技術委員会が行うスキルアップ研修会を開催し、未経験工務店への講習会とする。	◎
②-1	品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 中間検査、完了検査を実施する。	◎
②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 中間検査、完了検査の報告書の提出。	◎
③-1	需給計画の策定 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 地域に根付く工務店として、頼られる組織を構築し支持を得て、末永くお客様に貢献し仕事を確保。	○
③-2	技術力向上のための中長期的な計画 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工チェックシート、中間検査シート、完了検査シートに基づく勉強会を随時行う。	○
④	③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工チェックシートに基づき現場を管理することにより、合理化を図る。	○
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 44 今年度の参加目標人数 2	
①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 10 今年度の参加目標人数 13	
②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局から講習会日時等の連絡を行う。	◎
c	① 新たな技術等の導入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
②	新たな技術等の開発 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	<small>(地域型住宅の名称)</small> 樹の家100年住宅	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 首都圏(関東1都7県)
2. グループの名称・結成年月(必須)	<small>(グループの名称)</small> 協同組合匠の会 地域型住宅供給協議会	<small>(結成年)</small> 2012 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0148-0262	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み		
キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴 ※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。 ※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。		
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>【認定低炭素について】 一次エネルギー消費量削減率を15%以上を目標とする。その取り組みとして、パッシブデザインを積極的に取り入れる。</p> <p>【ゼロエネルギー住宅】総エネルギーを含めて100%削減を目指すとともに、パッシブデザインを積極的に取り入れる。</p> <p>【優良建築物】施工可能な技術、及び入手可能な流通材を主として利用し建築ができる建物とする。</p> </div>		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。